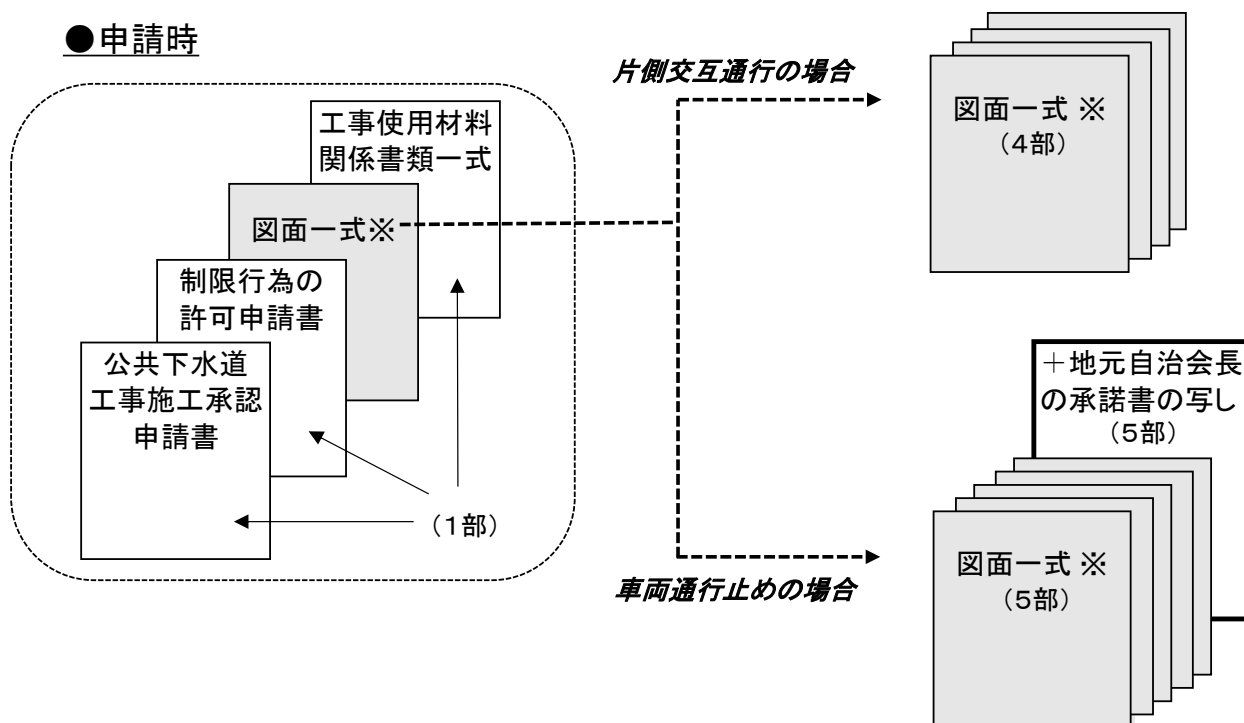


【 公共下水道工事施工承認および制限行為の許可の申請の流れ 】

●申請時



図面一式※ 追加部数

- ・県道の占有がある際は追加で3部提出
- ・水路占有等については別途下水道課に確認

図面一式※の内訳

番号	図面名称	縮尺など
1	位置図	縮尺1/2500程度
2	案内図	縮尺1/500程度
3	公図	A3サイズ(写し可)
4	平面図	A3サイズで縮尺1/100程度
5	縦断図(図面左側を最上流とする)	A3サイズ 縮尺は、縦が1/100以下、横が1/500以下とすること
6	横断面図(路線ごとに他の埋設物との離隔を明記)	縮尺1/50程度
7	人孔標準図(副管がある場合は副管の構造図も添付)	任意
8	取付管標準図	任意
9	接続図(平面及び断面を図示する)	任意
10	復旧組成図(道路管理者の指示による)	任意
11	舗装復旧平面図(掘削箇所、仮復旧箇所、本復旧箇所を記載)	任意
12	土留標準図(1.5m以上掘削する場合に必要)	任意
13	保安管理図	任意
14	迂回路図(車両通行止めの場合)	縮尺1/500程度

図面作成要領

- 下水道施設について、既設、新設を記入すること
- 新設下水道本管および新設汚水取付管の延長をすべて記入すること
- 新設の下水道施設の路線番号、人孔番号をすべて記入すること(取付管は番号なし)
- 開発に伴う施工の場合は、開発区域内外の管きょ延長も記入すること
- 既設下水道本管の管底高などは、公共下水道台帳の数値を採用すること
- 天端高について、仮BMではなく下水道台帳上の地盤高の数値と整合させること(TP(東京湾平均海面)表示)

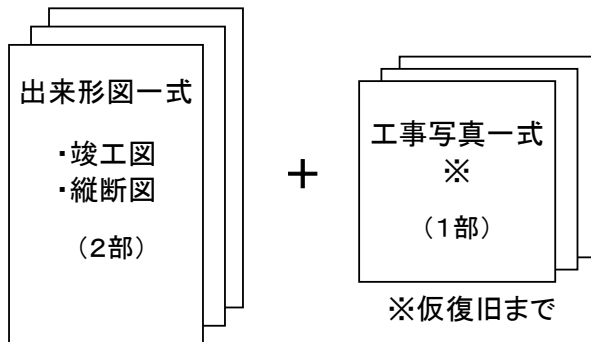
工事使用材料関係書類一式 原本

番号	名称	
1	管渠関係	本管、支管、曲管 等
2	マンホール関係	マンホール躯体、マンホール蓋、可とう接手 等
3	埋戻し関係	砂、埋戻し用砂質土 等
4	舗装関係	切り込み砕石、粒調砕石、舗装合材、乳剤 等

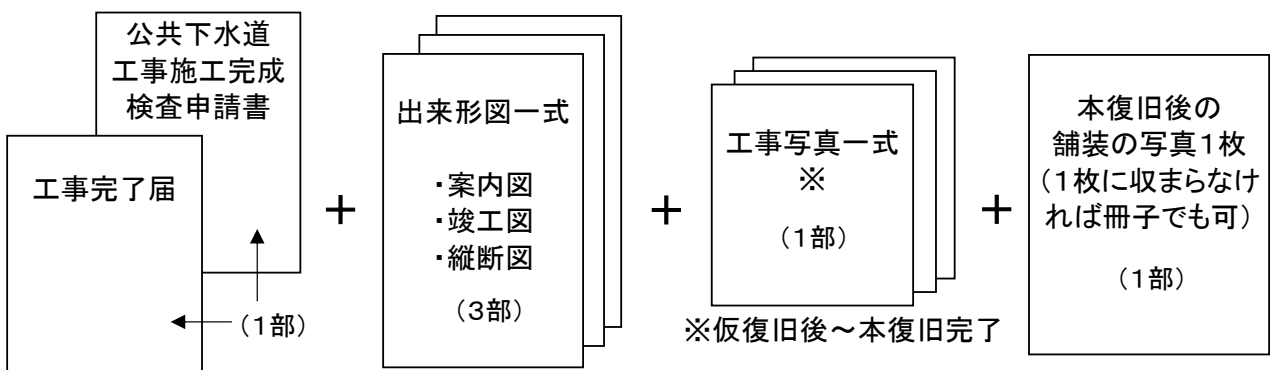
●工事に当たって(注意事項)

- 1 工期連絡の徹底(本復旧も同様)
 近隣住民への周知を徹底すること。
 下水道課、消防本部、環境美化センターなどへの連絡を徹底すること。
- 2 中間検査、完成検査の実施日調整
 下水道課と実施日を調整すること。
 ※開発審査課や水道課等とは別に日程調整が必要。

●中間検査前

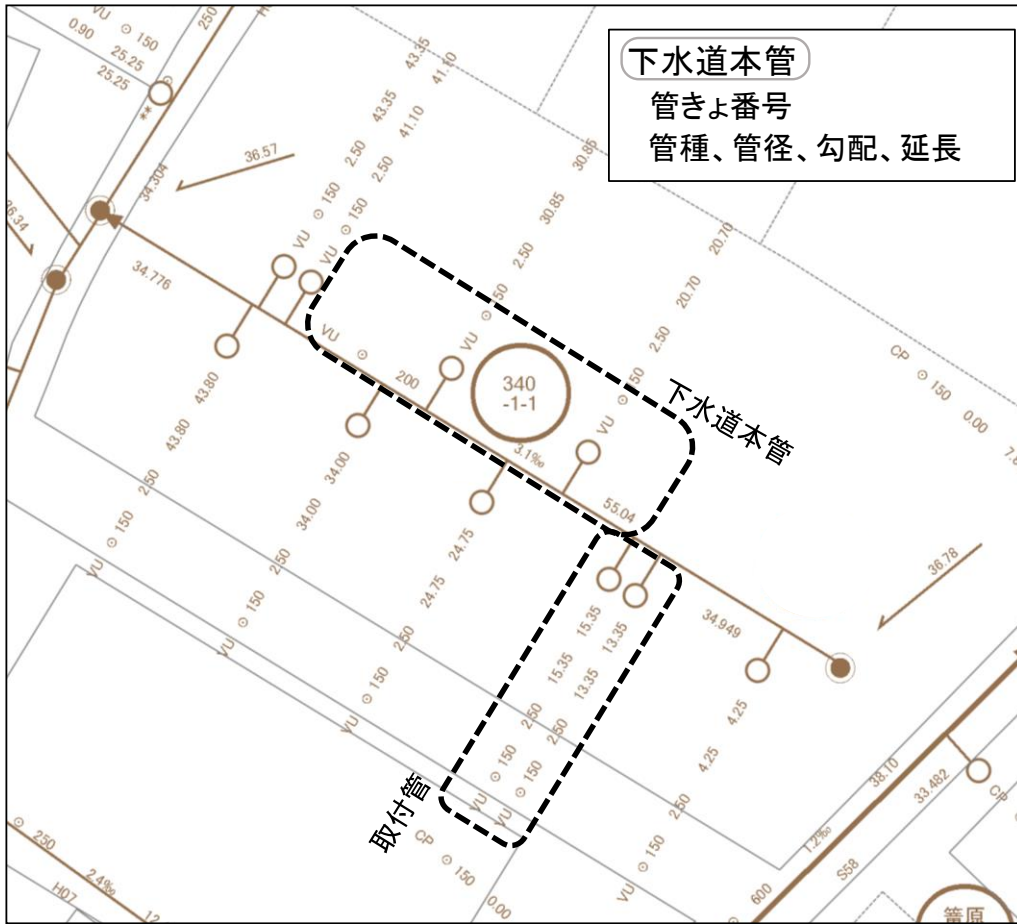


●工事完了後



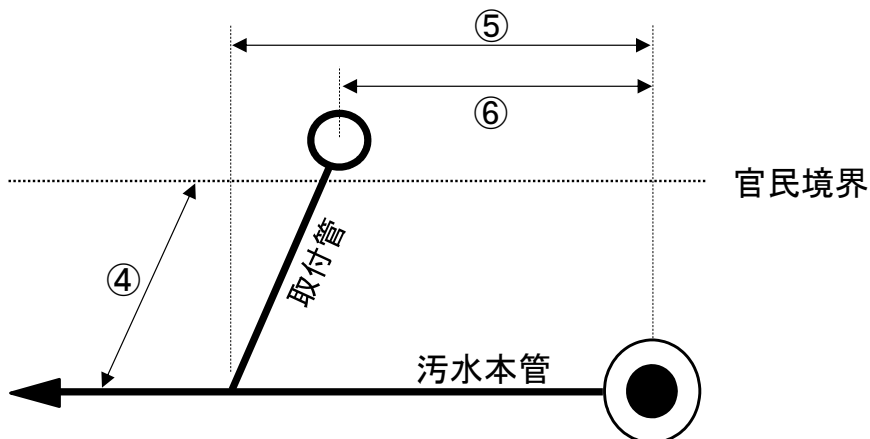
●竣工図作成要領

※検査を受ける前に、現地の新設人孔内側(調整リング付近)に番号および人孔深を記入してください。

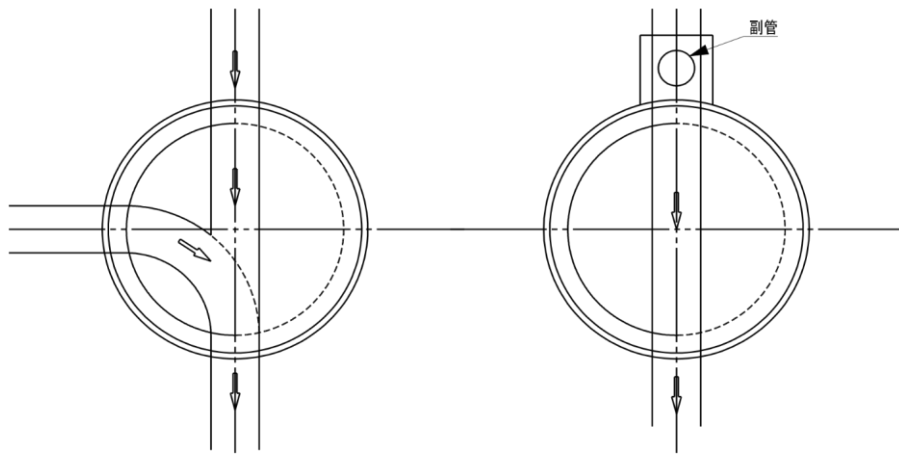
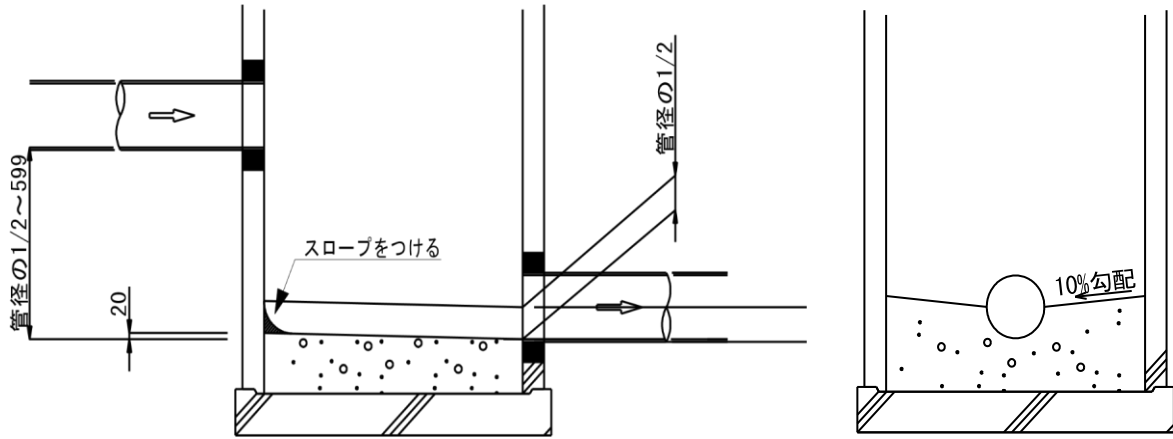


取付管

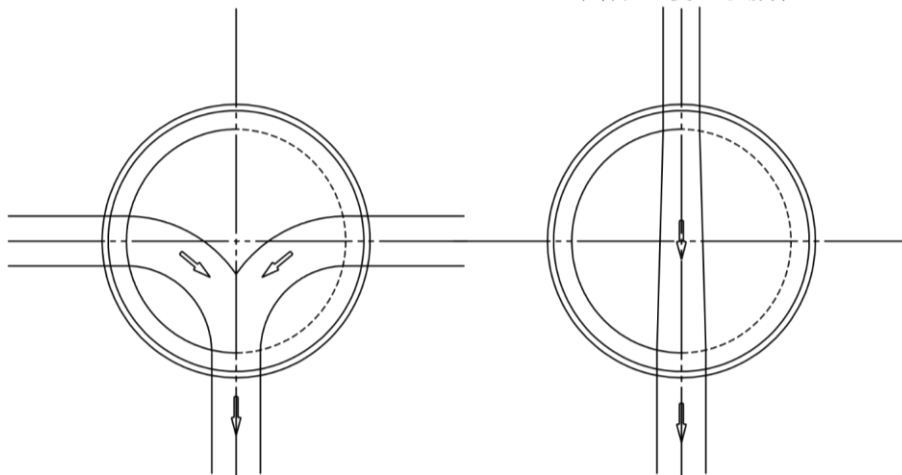
- ⑥ 5.50 ⑥管口までの距離
- ⑤ 5.90 ⑤支管までの距離(上流人孔蓋中心から)
- ④ 4.20 ④取付管距離(官民境界まで)
- ③ 150 ③取付管口径
- ② ● ②断面形状
- ① VU ①取付管材質



●インバートの仕上げ方

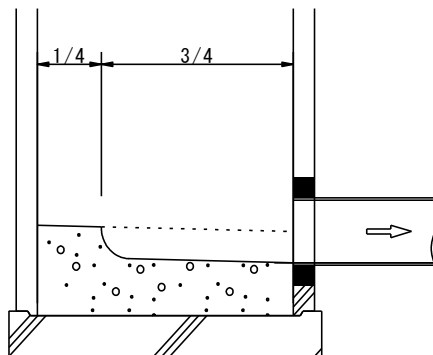
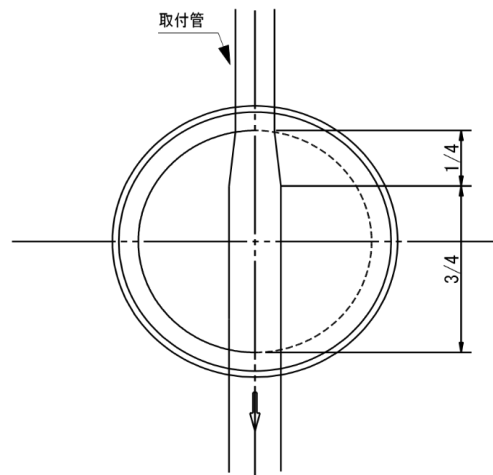
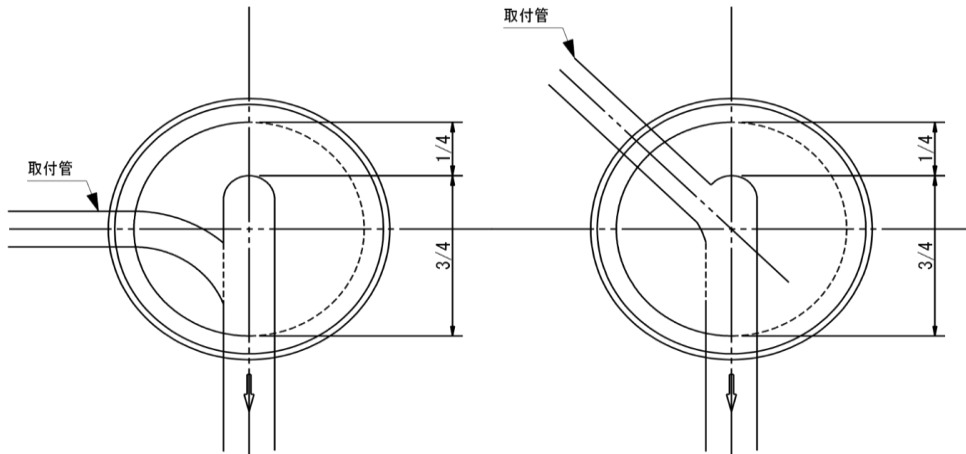


本管径が変わる場合



●インバートの仕上げ方

<最上流の場合>



公共下水道工事施工承認申請書

令和 年 月 日

公共下水道管理者 熊谷市
熊谷市長 　　　　　　　　　あて

申請者 住所
氏名

下水道法第16条の規定により承認を申請します。

1. 工 事 の 場 所	
2. 工 事 の 目 的	公共下水道接続工事
3. 工 事 の 期 間	令和 年 月 日から (日間) 令和 年 月 日まで
4. 工 事 の 概 要	
5. 工 事 施 工 方 法	
6. 施工後の施設帰属	工事の結果完成した物件は、完了確認を経て熊谷市に無償にて帰属します。また、当該工事と同時に、市が申請者以外の土地へ、帰属される管に接続する取付管工事を施工すること、及び工事完了後の維持管理には、異議を申し立て致しません。
7. 添 付 図 面	
8. 備 考	収受番号及び年月日

公共下水道工事施工承認申請書

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

公共下水道管理者 熊谷市
熊谷市長 熊谷 一郎 あて

記入例

申請者 住所 熊谷市宮町2丁目47番地1
氏名 熊谷 次郎

下水道法第16条の規定により承認を申請します。

1. 工事の場所	熊谷市宮町2丁目47番地1
2. 工事の目的	公共下水道接続工事
3. 工事の期間	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日から 着工日から 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日まで (○○日間)
4. 工事の概要	VUφ200 L=15.4m 1号人孔 2箇所 汚水取付管 VUφ150 L=2.5m 3箇所
5. 工事施工方法	請負施工 (施工者住所：熊谷市宮町2丁目47番地 ○○建設株式会社 現場監督員：熊谷 直実 緊急連絡先：048-000-0000) 開削現況復旧
6. 施工後の施設帰属	工事の結果完成した物件は、完了確認を経て熊谷市に無償にて帰属します。また、当該工事と同時に、市が申請者以外の土地へ、帰属される管に接続する取付管工事を施工すること、及び工事完了後の維持管理には、異議を申し立て致しません。
7. 添付図面	位置図、案内図、公図の写し、平面図、縦断図、横断面図、接続平面図、人孔構造図、取付管標準図、舗装復旧組成図、舗装復旧形態図、保安管理図、使用材料関係書類
8. 備考	収受番号及び年月日

制限行為の許可申請書

令和 年 月 日

熊谷市長 あて

申請者 住所

氏名

熊谷市下水道条例第49条第1項に定める施設を設けたいので申請します。

1. 施設の場所	
2. 施設の概要	
3. 目的又は用途	公共下水道接続工事
4. 期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
5. 必要とする理由	
6. 備考	収受番号及び年月日

制限行為の許可申請書

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

熊谷市長 熊谷 一郎 あて

記入例

申請者 住所 熊谷市宮町2丁目47番地1

氏名 熊谷 次郎

熊谷市下水道条例第49条第1項に定める施設を設けたいので申請します。

1. 施設の場所	熊谷市宮町2丁目47番地1
2. 施設の概要	VUφ200 L=15.4m 1号人孔 2箇所 汚水取付管 VUφ150 L=2.5m 3箇所
3. 目的又は用途	公共下水道接続工事
4. 期間	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日から 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日まで
5. 必要とする理由	汚水放流のため
6. 備考	収受番号及び年月日

令和 年 月 日

公共下水道管理者 熊谷市
熊谷市長 あて

届出者 住所
氏名

工 事 完 了 届

令和 年 月 日付熊下収第 号をもって承認済であった下記の公共下水道工事
施工承認に関する工事は、令和 年 月 日に完了したので届け出ます。

記

1. 工事の場所

2. 工事の目的

3. 工事の期間 令和 年 月 日 から
令和 年 月 日 まで

4. 工事の施工者

令和 ○年 ○月 ○日

公共下水道管理者 熊谷市
熊谷市長 熊谷 一郎 へ

記入例

届出者 住所 熊谷市宮町2丁目47番地1
氏名 熊谷 次郎

工事完了届

令和 ○年 ○月 ○日付熊下収第 ○○○号をもって承認済であった下記の公共下水道工事
施工承認に関する工事は、令和 ○年 ○月 ○日に完了したので届け出ます。

記

- 工事の場所 熊谷市宮町2丁目47番地1
- 工事の目的 公共下水道接続工事
- 工事の期間 令和 ○年 ○月 ○日 から
令和 ○年 ○月 ○日 まで
- 工事の施工者 熊谷市宮町2丁目47番地
○○建設株式会社
048-000-0000

公共下水道工事施工完成検査申請書

令和 年 月 日

公共下水道管理者 熊谷市
熊谷市長 あて

申請者 住所
氏名

下水道法第16条の規定により、工事施工完成検査を申請します。

1. 工事の場所	
2. 工事の期間	令和 年 月 日から (日間) 令和 年 月 日まで
3. 工事の概要	
4. 添付図面	案内図、竣工図、縦断図
5. 備考	収受番号及び年月日

公共下水道工事施工完成検査申請書

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

公共下水道管理者 熊谷市
熊谷市長 熊谷 一郎 あて

記入例

申請者 住所 熊谷市宮町2丁目47番地1
氏名 熊谷 次郎

下水道法第16条の規定により、工事施工完成検査を申請します。

1. 工事の場所	熊谷市宮町2丁目47番地1
2. 工事の期間	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日から (日間) 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日まで
3. 工事の概要	VUφ200 L=15.4m 1号人孔 2箇所 汚水取付管 VUφ150 L=2.5m 3箇所
4. 添付図面	案内図、竣工図、縦断図
5. 備考	収受番号及び年月日